

賛否の分かれた議案等

○賛成、×反対

議案番号	真政会				古河市公明党				古河維新の会				市政同志会			政研・市民ベースの会					無党派				
	黒川輝男	鈴木隆	園部増治	赤坂育男	渡辺松男	高橋秀彰	佐藤稔	鶴見久美子	増田悟	倉持健一	山腰進	稲葉貴大	渡邊澄夫	小森谷英雄	佐藤泉	並木寛	生沼繁	大島信夫	秋山政明	阿久津佳子	長浜音一	秋庭繁	落合康之	四本博文	
平成29年 請願第2号	○				○				×	-	○			○			欠	○		×			○	○	
議案第94号	○				○				○	-	○			○			欠	○		○			×	○	○

※議長は表決に加わらないため「-」と表示。

※欠席議員は「欠」と表示。

主な議案の概要と質疑

古河市医療費助成に関する条例の一部改正について

中学3年生までの医療費の自己負担額の無料化および19歳、20歳の学生の医療費助成の終了など、所要の改正を行います。

問 改正に至った背景、根拠とはどのようなものか。

答 医療機関の実績では、中学3年生までの医療費が多い状況であり、子育て支援の意味からも義務教育の範囲を医療費の無料化とした。

問 今回の改正についての説明や情報伝達はどのように行うのか。

答 広報紙に特集を掲載予定であり、また窓口でのチラシ配布、市内医療機関へのポスター等の配布、個別案内として、受給者証発送時に対象者へ通知する。また、乳幼児健診時、保育所（園）、幼稚園、小中学校へのチラシ配

布等、できるだけ分かりやすく、きめ細やかな周知を行う。



古河市保育所設置条例の一部改正について

一般財団法人古河市子ども・子育て支援財団が運営する「にこにこ保育園」が、平成29年12月末をもって閉園することから、在園する児童を古河市立第二保育所で受け入れるため、第二保育所の定員を変更する改正を行います。

問 にこにこ保育園の閉園の背景には子ども・子育て支援財団の廃止があると思われるが、廃止に至った理由とはどのようなものか。また、きちんと議論されての結果であるのか。

答 にこにこ保育園を運営して

いる子ども・子育て支援財団は、一般財団であるため、運営は基本的に独立であるが、今年度1年分で約1,600万円程度の赤字が見込まれることが廃止に至る背景としてある。児童の受け入れ先や保育士の再配置が可能かどうか、担当職員と何か月も検証したうえで、このような形になったことであり、ご理解願いたい。

問 職員として保育士の身分を保証することで、保育と正面から向き合うことができ、保育の質を上げることができるのではないか。

答 保育行政において、保育士の育成が何よりも最重要であると思っている。過去10年間、古河市は保育士を募集していなかったが、今年6名の採用を予定している。来年度以降も順次、年代構成等含めながら、計画的に保育士の採用をしていきたい。